

# 20年3月期 連結業績及び 21年3月期 連結業績予想について

上席執行役員

岡 恭彦

2020年4月28日

- 20年3月期決算

- 連結業績サマリー
- 業績概要（P L、受注高、受注残高）
- 売上区分別（売上高、受注高、受注残高）
- 業種別売上高
- セグメント別業績
- 営業利益の増減分析
- 要約連結BS

- 21年3月期決算

- 通期連結業績予想(IFRS)/配当予想

# 20年3月期決算 連結業績サマリー

売上高

387,003 百万円

前期比  
+ 7.9%増収

営業利益

42,326 百万円

前期比  
+ 10.3%増益

営業利益率

10.9 %

前期比  
+ 0.2%向上

受注残高

146,905 百万円

前期比  
+ 6.9%増加

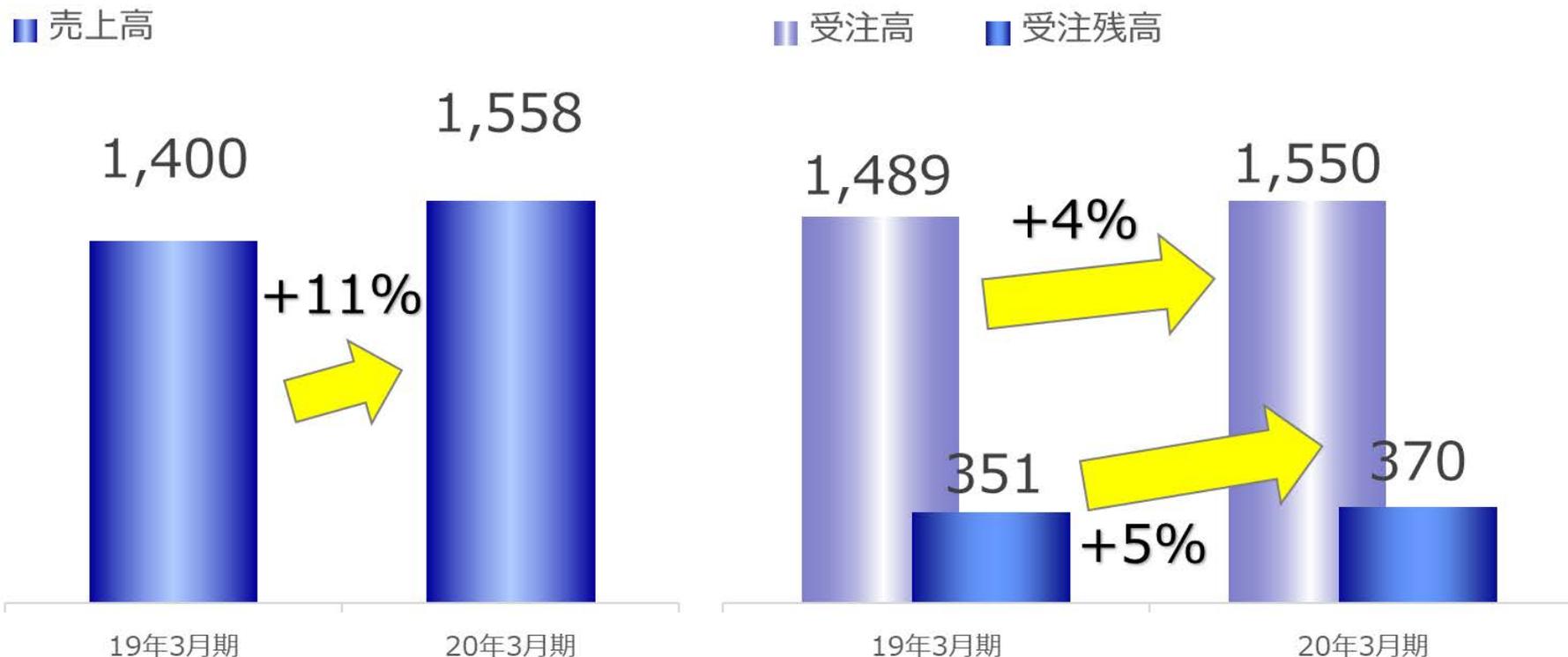
(単位：百万円)

	19年3月期	20年3月期	増減額	増減率
売上高	358,654	<b>387,003</b>	28,348	7.9%
売上総利益	88,742	<b>97,954</b>	9,212	10.4%
売上総利益率	24.7%	<b>25.3%</b>		
販売管理費	50,363	<b>55,628</b>	5,264	10.5%
営業利益	38,378	<b>42,326</b>	3,948	10.3%
営業利益率	10.7%	<b>10.9%</b>		
経常利益	38,650	<b>43,014</b>	4,364	11.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	27,892	<b>31,201</b>	3,309	11.9%
受注高	378,997	<b>392,662</b>	13,664	3.6%
受注残高	137,388	<b>146,905</b>	9,517	6.9%

(単位：百万円)

	売上区分	19年3月期	20年3月期	増減額	増減率
売上高	システム開発	140,092	<b>155,835</b>	15,742	11.2%
	保守運用・サービス	134,132	<b>143,429</b>	9,297	6.9%
	システム販売	84,430	<b>87,738</b>	3,308	3.9%
	合計	358,654	<b>387,003</b>	28,348	7.9%
受注高	システム開発	148,913	<b>155,017</b>	6,103	4.1%
	保守運用・サービス	140,286	<b>147,905</b>	7,618	5.4%
	システム販売	89,796	<b>89,739</b>	△ 57	△0.1%
	合計	378,997	<b>392,662</b>	13,664	3.6%
受注残高	システム開発	35,118	<b>37,001</b>	1,882	5.4%
	保守運用・サービス	87,717	<b>93,182</b>	5,465	6.2%
	システム販売	14,552	<b>16,722</b>	2,169	14.9%
	合計	137,388	<b>146,905</b>	9,517	6.9%

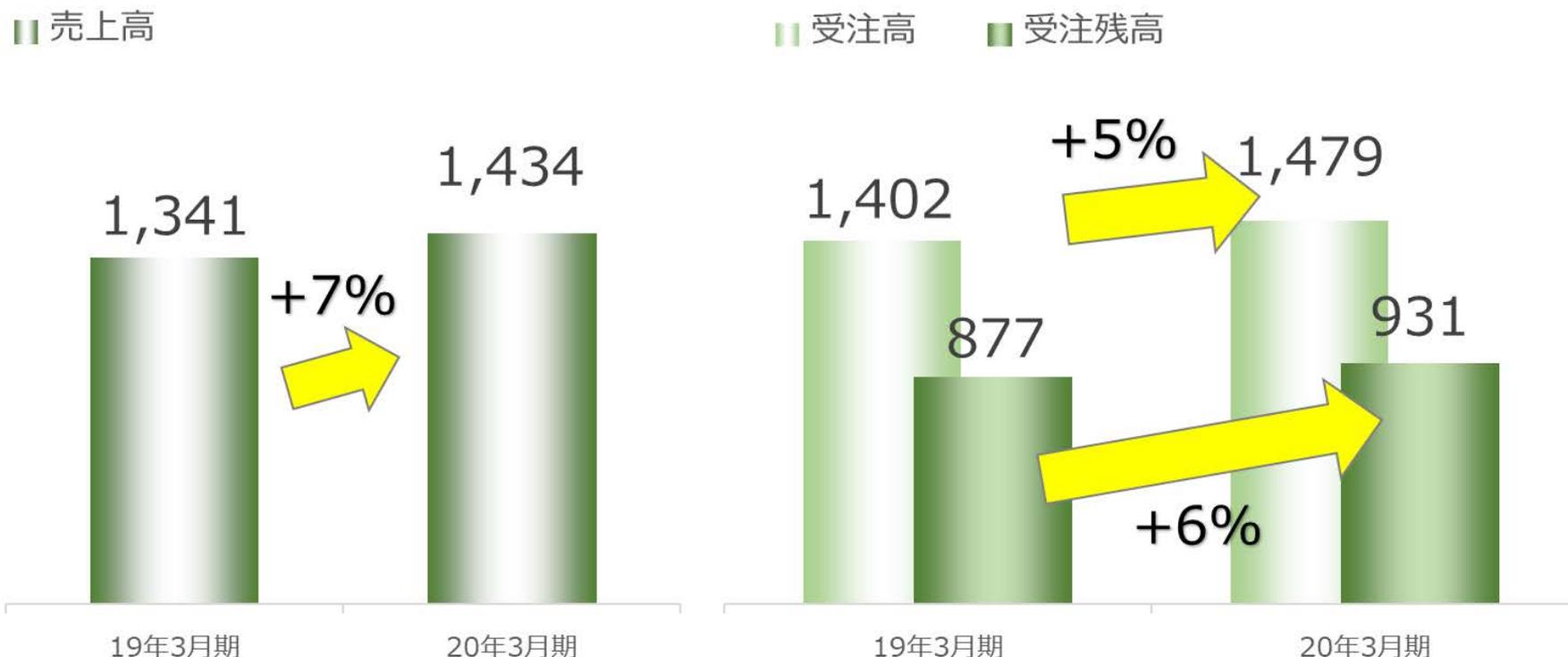
(単位：億円)



- 売上高：戦略的事業強化や競争優位性確保のためのIT投資やERP等のシステム再構築案件、顧客サービス拡充のための投資需要が堅調に推移
- 受注高：通信業、流通業向け大型案件の反動減があるもののERPの再構築案件需要等で増加
- 受注残高：堅調な受注状況から増加

## 売上区分別：保守運用・サービス（売上高・受注高・受注残高）

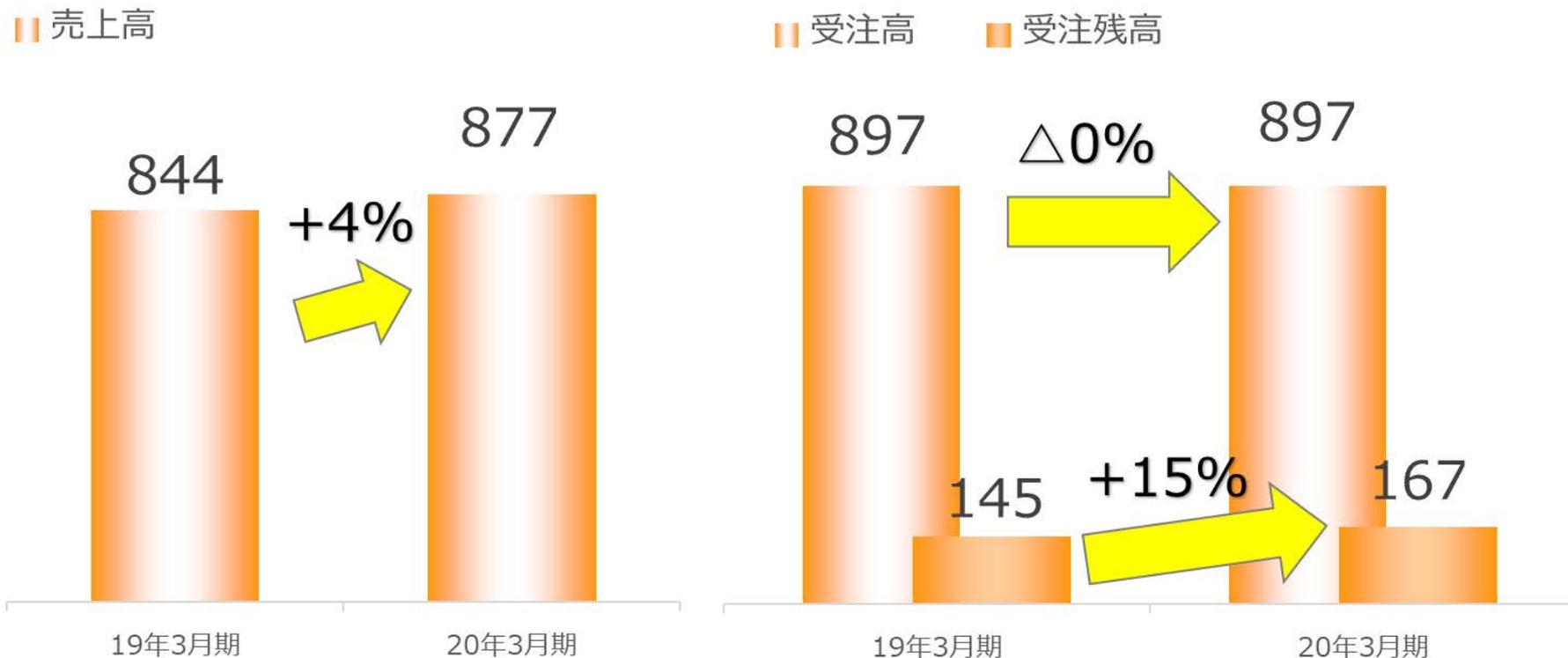
（単位：億円）



売上高：システム保守ビジネスや製品開発時の検証サービスが拡大  
アウトソーシングサービスやBPOビジネスが堅調

受注高・受注残高：検証サービスやデータセンタービジネスの積み上がりで増加

(単位：億円)



売上高：通信業向けネットワーク機器販売、製造業向けハードウェア販売が増加

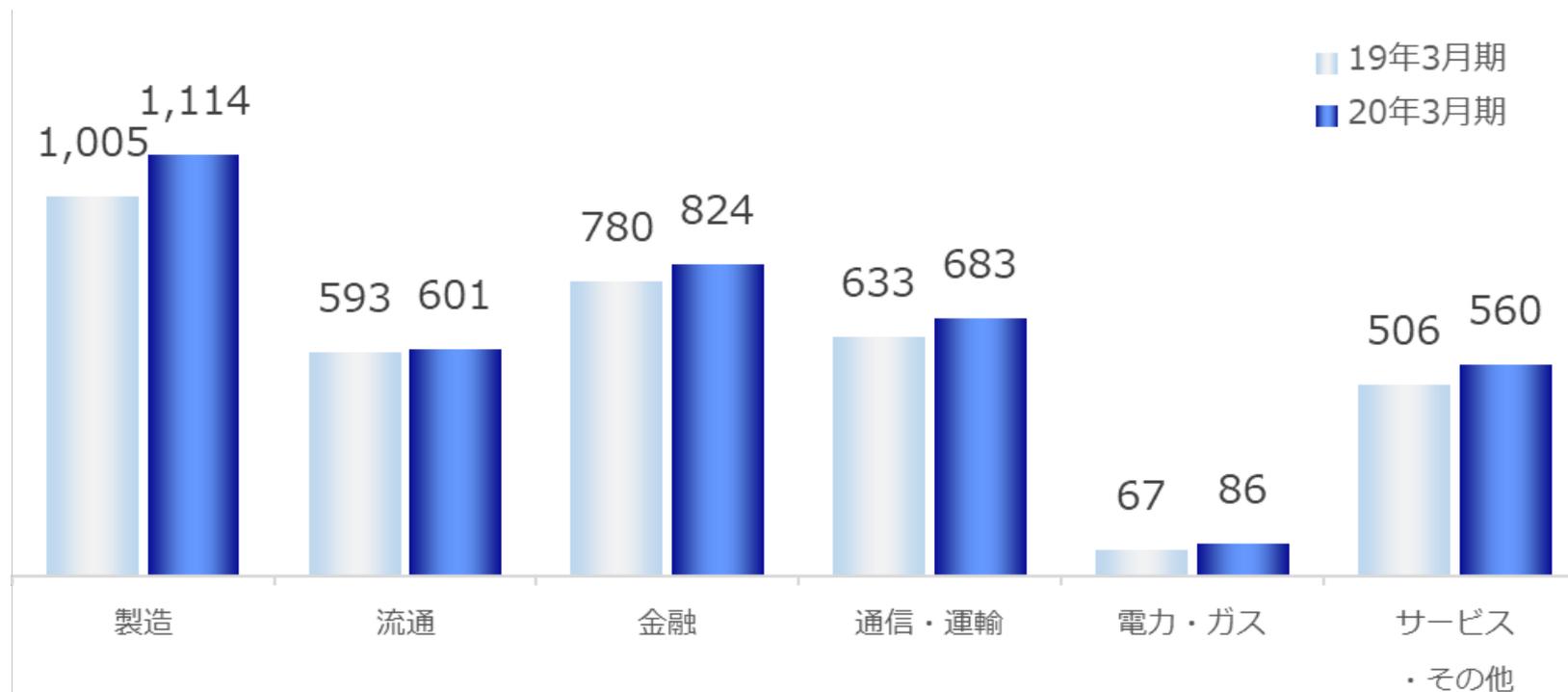
受注高：下期、通信業向けネットワーク機器関連が減少したものの

自動車業向けハードウェア関連の増加により、横ばい

受注残高：学術研究機関向けハードウェア関連で増加

# 20年3月期決算 業種別 売上高

(単位：億円)



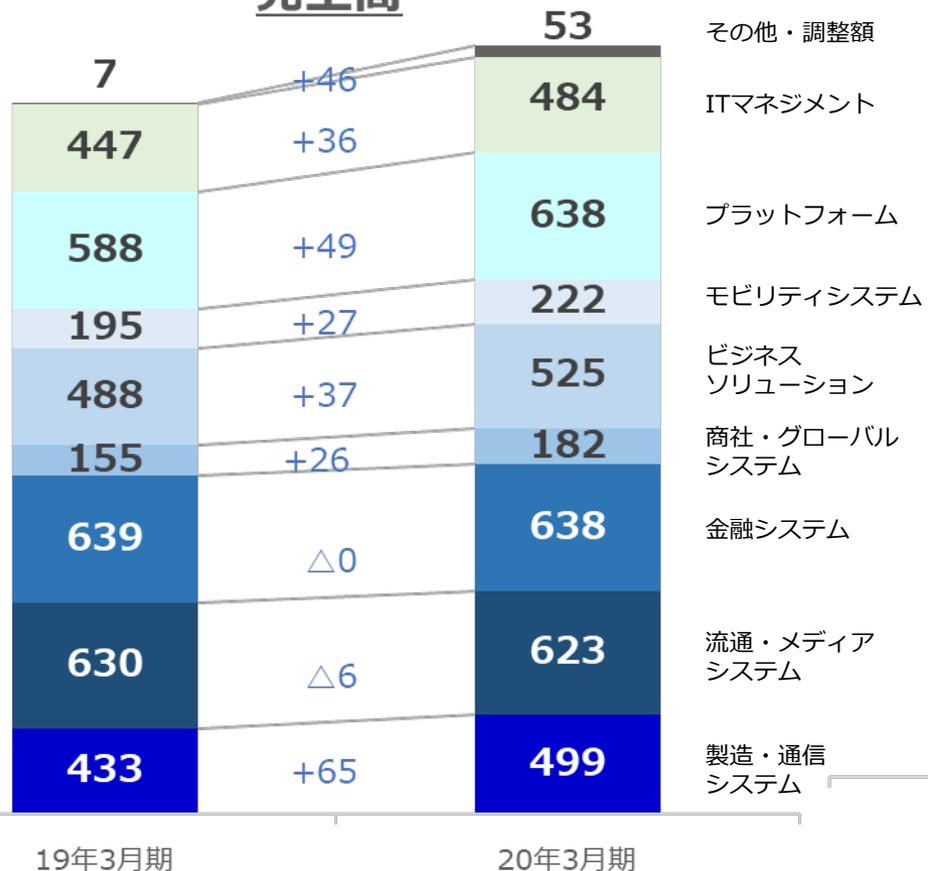
## <各業種の売上高増加要因>

- 製造 : 自動車業向けシステム開発、製品開発時の検証サービス、BPOビジネス
- 流通 : 基幹システム再構築案件
- 金融 : 銀行業、信販リース業向けシステム更新需要、マネジメントサービス
- 通信・運輸 : 通信業向け顧客サービス拡充の投資需要、ネットワーク機器販売、運輸業向けシステム更新
- 電力・ガス : 顧客サービス拡充の投資需要
- その他 : 基幹システム構築案件、データセンタービジネス

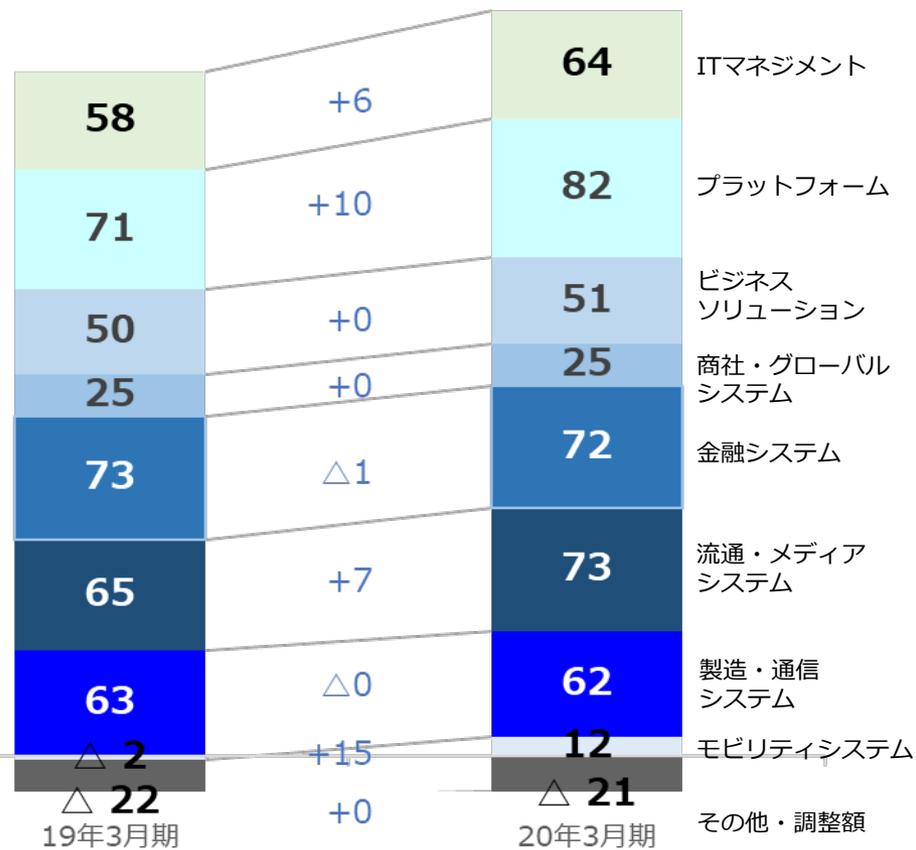
# 20年3月期決算 セグメント別業績

(単位：億円)

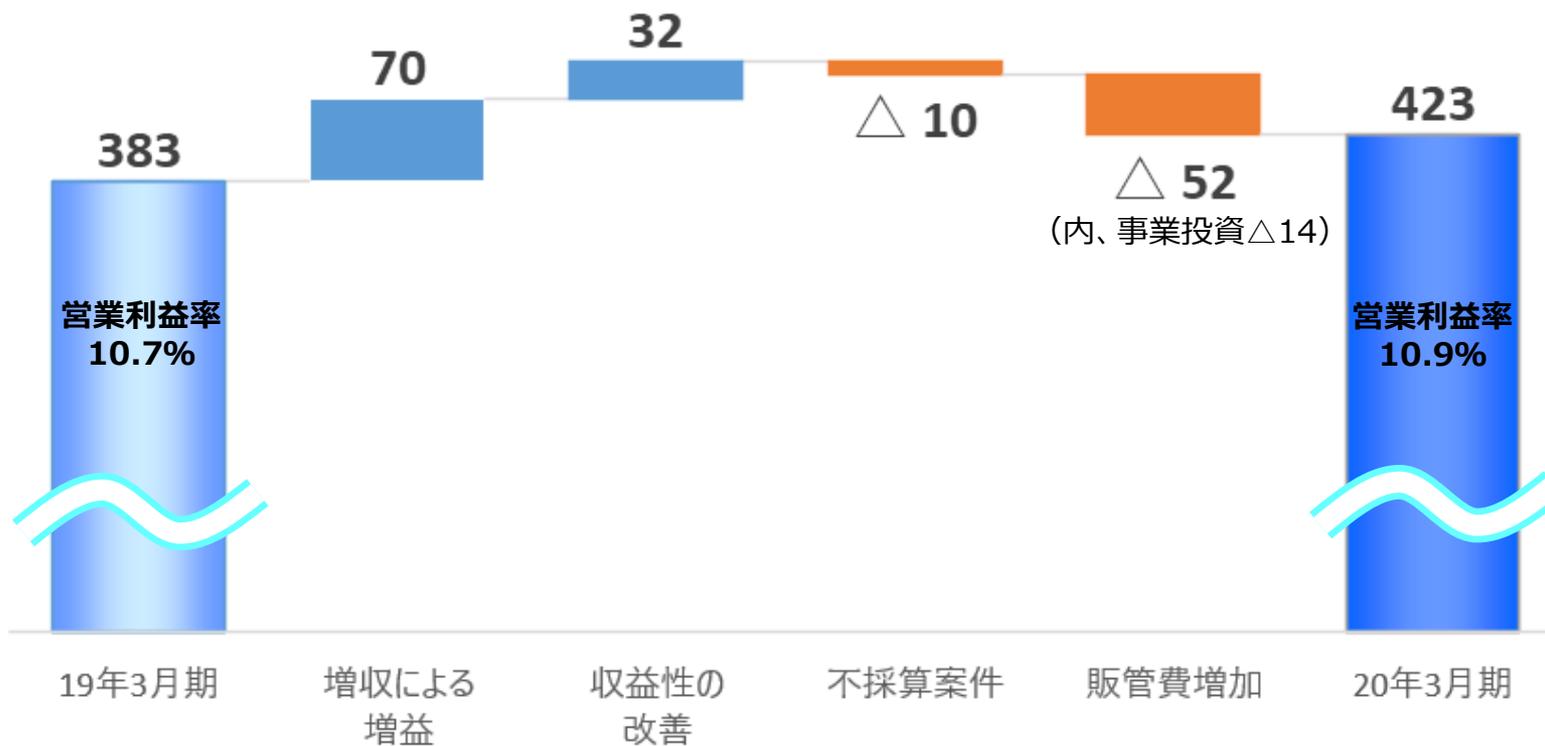
## 売上高



## 営業利益



(単位:億円)



#### <販管費の増加要因>

- 昨年度の好業績による業績賞与支給額の増加、および、特別支援一時金の支給
- 新たに連結子会社となる各社販管費の増加、および、のれん代の計上
- 事業投資関連費用、他

# 20年3月期決算 要約連結BS

(単位：億円)

19年3月31日時点

総資産 3,148



自己資本比率 61.4%  
1株当たり純資産 1,862.78 円

20年3月31日時点

総資産 3,424



自己資本比率 60.6%  
1株当たり純資産 2,000.16 円

# 21年3月期決算 通期連結業績予想(IFRS)/配当予想

21年3月期第1四半期から、国際財務報告基準(IFRS)を適用

(単位：百万円)

	20年3月期 参考*	21年3月期 予想	増減額	増減率
売上高	387,000	380,000	△ 7,000	△ 1.8%
営業利益	40,000	41,000	1,000	2.5%
営業利益率 (%)	10.3%	10.8%		
親会社の所有者に帰属する 当期利益	28,300	29,000	700	2.5%
1株当たり 年間配当金 (円)	普通配当 110 記念配当 20	130	—	—

(※)日本基準との主要な基準差異のみを考慮した、未監査の参考値。会計監査結果により変更となる可能性あり。

## < 当資料利用上の留意点 >

- P8に記載の売上高前期比較（業種別）については、一部計上業種の見直しを行ったことにより、前年度の業種別売上金額を組み替えております。
- P9に記載のセグメント別連結業績については、当期にセグメント区分の変更を行っていることから、前年度の実績についても、変更後のセグメント区分に組み替えております。

## < 免責事項 >

- 本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

- 20.04.22 製造業の製造現場を支える「atWill Template」機能強化版を提供開始
- 20.04.16 日機装株式会社メディカル事業本部ヘフィールドエンジニアを支えるオールクラウド型の新システムを提供
- 20.04.15 自宅でできるワークショップコンテンツ「#おうちCAMP」を提供開始
- 20.04.07 アルテリア・ネットワークス、SCSKのデータセンター「netXDC千葉センター」内に最大100Gbps専用線設備を新設
- 20.04.03 サミット「スマホ決済サービス」すべてのレジで利用可能に
- 20.03.30 SCSK、H2O.aiと販売代理店契約を締結  
～機械学習のモデル作成を自動化するAIプラットフォーム「H2O Driverless AI」～
- 20.03.26 製造業設備データを利活用したエッジAIシステムの構築
- 20.03.25 AWSに対応したRADIUSサーバーRADIUS GUARD® Sを4月から販売開始
- 20.03.18 健康経営施策として、「高度医療見舞金制度」を導入
- 20.03.16 新型コロナウイルス対策として、PrimeTiaas在宅勤務オプションを無償提供
- 20.03.03 SCSK、「なでしこ銘柄」に6年連続で選定
- 20.03.02 「健康経営銘柄」に6年連続で選定
- 20.02.20 リックソフト株式会社とパートナーシップ契約を締結
- 20.02.17 データセンターで、クレジットカード決済の国際的なセキュリティ認定を取得
- 20.02.05 株式会社キリウに向け「atWill Template」をベースとした生産管理システムを構築
- 20.02.04 SCSK、石川県と進出表明式を開催 ～2020年4月 石川開発センター開設～